

# 少子化と就業女性の支援ネットワークに関する調査

この調査は、子育て中の母親の置かれている現状を明らかにし、有効な支援策について検討することを目的として、世田谷区と九州工業大学が共同で行う調査です。

調査に関する質問などは、下記までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

平成 19 年 11 月

世田谷区政策経営部政策研究担当課  
九州工業大学

〔お問い合わせ先〕

世田谷区政策経営部政策研究担当課  
〒154-8504  
世田谷区世田谷4-21-27 世田谷区役所第一庁舎内  
電話番号：03-xxxxx-xxxx  
FAX 番号：03-xxxxx-xxxx

〔ご記入にあたってのお願い〕

1. 調査票には、必ず**封筒のあて名のご本人**がご回答・ご記入ください。
2. 回答は、指示にしたがってあてはまる番号に○をつけるか、数字をご記入して下さい。
3. ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いいたします。(ボールペンを同封しています。)
4. 該当する質問には、**すべて**お答えください。
5. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、質問文をお読みになりご記入ください。
6. この調査票は、**11月26日までに**ご記入のうえ、同封の封筒に入れてご返送くださるようお願いいたします(差出人名は、無記名で結構です)。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。

(記入例) 池尻1丁目・北沢2丁目・駒沢3丁目・船橋4丁目・八幡山5丁目など

丁目
----

問2 世田谷区にお住まいになって通算して何年になりますか。

1. 5年未満	2. 5～10年未満	3. 10～15年未満
4. 15～20年未満	5. 20～25年未満	6. 25年以上

問3 あなたが中学校を卒業したときにお住まいだった場所についてお伺いします。

(1) 現在の住所からどれくらい離れていますか。通常交通手段でかかる時間別に、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 現在の住所に住んでいた
2. 15分以内のところ
3. 15分以上 30分以内のところ
4. 30分以上 1時間以内のところ
5. 1時間以上 2時間以内のところ
6. 2時間以上のところ

(2) それは世田谷区内ですか。

1. はい
2. いいえ

問4 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 一戸建て持ち家	2. 一戸建て借家	3. 分譲マンション
4. 賃貸マンション	5. 都営・区営住宅	6. 社宅・官舎・寮
7. アパート	8. その他 ( )	

問5 あなたは現在何歳ですか。

	歳
--	---

問6 現在あなたに配偶者(夫)はいらっしゃいますか(内縁の夫も含みます)。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. いる
2. いない(離別)
3. いない(死別)
4. 結婚したことがない(未婚)

→ その方は何歳ですか  
(必ず「1.いる」に○をつけてください)。

	歳
--	---



問 11 お子さんは何人いらっしゃいますか。

 人

問 12 あなたにとって、理想的な子どもの人数は何人ですか。

1. 0人	2. 1人	3. 2人
4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

問 13 お子さんについて伺います。(1)と(7)は実数値を、それ以外はあてはまる番号に○をつけてください。  
(お子さんが5人以上いる場合は、第4子の欄に一番下のお子さんについてご記入ください)。

	第1子	第2子	第3子	第4子(末子)
(1)年齢はいくつですか。	歳	歳	歳	歳
(2)性別はどちらですか。	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
(3)通っている学校等はどれですか。 【○はひとつ】	1. 通っていない 2. 幼稚園・保育園 3. 公立小学校 4. 国立・私立小学校 5. 公立中学校 6. 国立・私立中学校 7. 中学校は既に卒業した	1. 通っていない 2. 幼稚園・保育園 3. 公立小学校 4. 国立・私立小学校 5. 公立中学校 6. 国立・私立中学校 7. 中学校は既に卒業した	1. 通っていない 2. 幼稚園・保育園 3. 公立小学校 4. 国立・私立小学校 5. 公立中学校 6. 国立・私立中学校 7. 中学校は既に卒業した	1. 通っていない 2. 幼稚園・保育園 3. 公立小学校 4. 国立・私立小学校 5. 公立中学校 6. 国立・私立中学校 7. 中学校は既に卒業した
(4)習い事や塾などに通っていますか。 【○はいくつでも】	1. 習い事 (楽器やスポーツ、英会話など月謝があるもの) 2. 受験のための塾(進学塾) 3. 補習塾 4. 家庭教師 5. 自治体主催の教室・サークル(児童館・新BOPなど) 6. 民間の学童クラブ 7. 地域のスポーツ活動 (少年野球やサッカー、ミニバスケットなど) 8. 通っていない	1. 習い事 (楽器やスポーツ、英会話など月謝があるもの) 2. 受験のための塾(進学塾) 3. 補習塾 4. 家庭教師 5. 自治体主催の教室・サークル(児童館・新BOPなど) 6. 民間の学童クラブ 7. 地域のスポーツ活動 (少年野球やサッカー、ミニバスケットなど) 8. 通っていない	1. 習い事 (楽器やスポーツ、英会話など月謝があるもの) 2. 受験のための塾(進学塾) 3. 補習塾 4. 家庭教師 5. 自治体主催の教室・サークル(児童館・新BOPなど) 6. 民間の学童クラブ 7. 地域のスポーツ活動 (少年野球やサッカー、ミニバスケットなど) 8. 通っていない	1. 習い事 (楽器やスポーツ、英会話など月謝があるもの) 2. 受験のための塾(進学塾) 3. 補習塾 4. 家庭教師 5. 自治体主催の教室・サークル(児童館・新BOPなど) 6. 民間の学童クラブ 7. 地域のスポーツ活動 (少年野球やサッカー、ミニバスケットなど) 8. 通っていない
(5)国立・私立小学校の受験について 【○はひとつ】	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない
(6)国立・私立中学校の受験について 【○はひとつ】	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない	1. 受験した 2. 受験しなかった 3. これからする予定 4. 予定はしていない
(7)平日の就寝時刻は何時頃ですか。	午後 時 分頃	午後 時 分頃	午後 時 分頃	午後 時 分頃

問 14 あなたのご両親についてうかがいます。夫がいらっしゃる方は夫の父親／母親についても  
お答えください。(2)～(4)は、生存している場合のみお答えください。

	あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1)どちらに住んでいらっしゃいますか。 ※通常の交通手段でかかる時間別に○をつけてください。	1. 同居・同じ敷地内 2. 15分以内 3. 15～30分以内 4. 30分～1時間以内 5. 1～2時間以内 6. 2時間以上 7. 亡くなった	1. 同居・同じ敷地内 2. 15分以内 3. 15～30分以内 4. 30分～1時間以内 5. 1～2時間以内 6. 2時間以上 7. 亡くなった	1. 同居・同じ敷地内 2. 15分以内 3. 15～30分以内 4. 30分～1時間以内 5. 1～2時間以内 6. 2時間以上 7. 亡くなった	1. 同居・同じ敷地内 2. 15分以内 3. 15～30分以内 4. 30分～1時間以内 5. 1～2時間以内 6. 2時間以上 7. 亡くなった
(2)年齢はいくつですか。	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上
(3)どの程度会っていらっしゃいますか。	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に1～6回程度 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に1～6回程度 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に1～6回程度 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に1～6回程度 5. ほとんど会わない
(4)日常生活を過ごす上で、手助けが必要ですか。	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要

問 15 以下のような方々は、それぞれの場所に何人いらっしゃいますか。通常の交通手段でかかる時間別にご記入ください。該当しない箇所には、**必ず「0」**人とご記入ください。

(1) あなたのきょうだい

同居・同じ敷地内 ( )人	15分以内 ( )人	15～30分以内 ( )人
30分～1時間以内 ( )人	1～2時間以内 ( )人	2時間以上 ( )人

(2) あなたの夫のきょうだい

同居・同じ敷地内 ( )人	15分以内 ( )人	15～30分以内 ( )人
30分～1時間以内 ( )人	1～2時間以内 ( )人	2時間以上 ( )人

(3) 親、きょうだい以外で親しくしている親せき

同居・同じ敷地内 ( )人	15分以内 ( )人	15～30分以内 ( )人
30分～1時間以内 ( )人	1～2時間以内 ( )人	2時間以上 ( )人

(4) あなたが親しくしている友人

同居・同じ敷地内 ( )人	15分以内 ( )人	15～30分以内 ( )人
30分～1時間以内 ( )人	1～2時間以内 ( )人	2時間以上 ( )人

問 16 あなたの生活において何かと助けあったり、支援してくれる方々を思い浮かべてください。  
何人いますか。

<div style="display: inline-block; width: 40px; height: 40px; border: 1px solid black; position: relative;"> <span style="position: absolute; top: 50%; left: 50%; transform: translate(-50%, -50%); font-size: 20px;">.</span> </div>	人
--	---

以降の質問では、その方々のうち、思い浮かんだ順に 5 人までについてうかがいます (1 人目の方から順に、A さん、B さん、C さん、D さん、E さんとします)。5 人に満たない場合は、思い浮かぶ方々の人数分だけ、お答えください。

まず、その方々がどなたであるか、ご自分でわかるように、イニシャルや愛称・ニックネームなどを下の欄に記入してください。(ここでお書きになった内容は、集計・分析などには使いませんので、すべての回答が終わった時点で消していただいても構いません。)

A さん ; \_\_\_\_\_ B さん ; \_\_\_\_\_ C さん ; \_\_\_\_\_

D さん ; \_\_\_\_\_ E さん ; \_\_\_\_\_

(1) 上であげていただいたそれぞれの方とは、どのような間柄にあたりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	A さん	B さん	C さん	D さん	E さん
夫 →	1	1	1	1	1
母親 →	2	2	2	2	2
父親 →	3	3	3	3	3
夫の母親 →	4	4	4	4	4
夫の父親 →	5	5	5	5	5
子ども →	6	6	6	6	6
きょうだい →	7	7	7	7	7
夫のきょうだい →	8	8	8	8	8
その他の親せき →	9	9	9	9	9
近所の人 →	10	10	10	10	10
職場や仕事を通じて知り合った人 →	11	11	11	11	11
学生時代の友人 →	12	12	12	12	12
趣味のグループの人 →	13	13	13	13	13
子どもを介して知り合った人 →	14	14	14	14	14
その他の友人 →	15	15	15	15	15

(2) それぞれの方の性別はどちらですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	A さん	B さん	C さん	D さん	E さん
男性 →	1	1	1	1	1
女性 →	2	2	2	2	2

- (3) それぞれの方の年齢を、以下に記入してください（わからない場合は、おおよその年齢で結構です）。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
歳	歳	歳	歳	歳

- (4) それぞれの方とあなたは、どのくらいの頻度で会いますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
ほとんど毎日 →	1	1	1	1	1
少なくとも週1回 →	2	2	2	2	2
少なくとも月1回 →	3	3	3	3	3
年に数回 →	4	4	4	4	4

- (5) それぞれの方はどちらにお住まいですか。通常交通手段でかかる時間別に、あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
同居・同じ敷地内 →	1	1	1	1	1
15分以内 →	2	2	2	2	2
15分～30分以内 →	3	3	3	3	3
30分～1時間以内 →	4	4	4	4	4
1時間～2時間以内 →	5	5	5	5	5
2時間以上 →	6	6	6	6	6

- (6) それぞれの方からどのようなサポートを受けていますか。次のうちあてはまる番号すべてに○をつけてください。育児に関する項目はお子さんが小さいときを思い出してお答えください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
あなたが病気の時に家事や育児を頼む →	1	1	1	1	1
人手がいるときに気軽に手伝いを頼める →	2	2	2	2	2
気晴らしと一緒にでかける →	3	3	3	3	3
個人的な悩みごとについての相談 →	4	4	4	4	4
子どもの教育や受験についての相談 →	5	5	5	5	5
急な用事や残業時に子どもを預かってくれる →	6	6	6	6	6
子どもが病気の時に世話をしてくれる →	7	7	7	7	7
保育園・幼稚園の送り迎えをしてくれる →	8	8	8	8	8

問 17 夫がいらっしゃる方にお聞きします。あなたの夫は、家事や育児にどの程度参加していますか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

		毎日	週3~4回	週1~2回	月1~2回	全くしない
家事	日常の買物 →	1	2	3	4	5
	部屋の掃除 →	1	2	3	4	5
	洗濯 →	1	2	3	4	5
	食事の支度 →	1	2	3	4	5
	ごみ出し →	1	2	3	4	5
育児	風呂に入れる (入れていた) →	1	2	3	4	5
	着替えをさせる (させた) →	1	2	3	4	5
	遊び相手になる (になった) →	1	2	3	4	5
	寝かしつける (をした) →	1	2	3	4	5
	保育園・幼稚園に送る (送った) →	1	2	3	4	5

問 18 あなたは夫に、もっと家事・育児を分担してほしいと思いますか。もっとも近い番号にひとつだけ○をつけてください。

1. もっと分担してほしい
2. 分担しているところをちゃんとやってほしい
3. 現状でよい
4. 始めから協力を期待していない

問 19 次のようなことがこの2~3ヶ月ほどの間にどのくらいありましたか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。なお、(e)~(h)については、夫がいらっしゃらない場合、仕事についていない場合には、「5 あてはまらない」に○をつけてください。

	全く なかった	ごくまれ にあった	ときどき あった	何度も あった	あてはま らない
(a)家庭での自分の負担が大きすぎると感じたこと →	1	2	3	4	
(b)育児から解放されたいと思ったこと →	1	2	3	4	
(c)子どもの教育上の心配ごと →	1	2	3	4	
(d)子どもの養育費・教育費が家計を 圧迫していると思ったこと →	1	2	3	4	
(e)自分の子育ての努力を 夫が理解してくれないと感じること →	1	2	3	4	5
(f)職場での人間関係で悩んだこと →	1	2	3	4	5
(g)職場で「育児への理解が不足している」と思ったこと →	1	2	3	4	5
(h)職場での仕事の負担が大きすぎると感じたこと →	1	2	3	4	5



**問 20** あなたは以下の項目についてどの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。なお、夫や親御さんがいらっしゃらない場合、仕事についていない場合には、「5 あてはまらない」に○をつけてください。

	非常に満足	まあまあ満足	やや不満	非常に不満	あてはまらない
(a)生活全般について	1	2	3	4	
(b)夫との関係について	1	2	3	4	5
(c)子どもとの関係について	1	2	3	4	
(d)あなたの親との関係について	1	2	3	4	5
(e)夫の親との関係について	1	2	3	4	5
(f)地域生活について	1	2	3	4	
(g)職業生活について	1	2	3	4	5

**問 21** 次にあげるような意見についてあなたはどのようにお考えですか。それぞれについて、あなたのお考えにもっとも近い番号にひとつだけ○をつけてください。

	そう思う	まあそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない
(a)夫は外で働き妻は家庭を守る方がよい	1	2	3	4
(b)男の子と女の子は違った育て方をする方がよい	1	2	3	4
(c)夫も家事や育児を平等に分担する方がよい	1	2	3	4
(d)子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を 持たず育児に専念した方がよい	1	2	3	4
(e)結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4
(f)夫婦別姓が法的に認められる方がよい	1	2	3	4

**問 22** 小学生のお子さんがいらっしゃる方にお聞きします。世田谷の子どもや家庭、世田谷の地域、公立学校の様子について、あなたは次のようなことを感じますか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

	非常に感じる	やや感じる	あまり感じない	まったく感じない
(a)子どもたちの学習意欲が低下している	1	2	3	4
(b)子どもたちの道徳心や公共心がうすれている	1	2	3	4
(c)学校に協力的でない家庭が多い	1	2	3	4
(d)地域の大人が子どもにかかわらなくなっている	1	2	3	4
(e)先生の教える力が低下している	1	2	3	4
(f)学校の先生は信頼できる	1	2	3	4
(g)公立学校ではなく、できれば 私立・国立の中学校に行かせたい	1	2	3	4

問 23 区の子育て支援の取り組みについてお伺いします。あなたは次の取り組みを知っていますか。また、どこで知りましたか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。「5. その他」の場合は、かっこの中に情報の入手先をご記入ください。

	知っている					知らない
	区広報誌で知った	た区ホームページで知った	友人に聞いた	親・家族に聞いた	その他 ※かっこの中に ご記入ください。	
(1) 親子が自由に遊べる 「子育て広場」 ※子ども子育て総合センター(経堂駅徒歩6分・就学前)、 子育てステーション成城(成城学園駅ビル内・3歳まで)	1	2	3	4	5	6
(2) 有料で理由を問わずお子さんを預かる 「ほっとステイ」 ※子ども子育て総合センター(経堂駅徒歩6分・就学前)、 子育てステーション成城(成城学園駅ビル内・3歳まで)	1	2	3	4	5	6
(3) 子育てについての様々な講座やイベントの 「子育てカレッジ」 ※子ども子育て総合センター(経堂駅徒歩6分)にて開催。	1	2	3	4	5	6
(4) 病気の回復期などで、保育室等での集団保育が 困難な時期にお子さんを預かる 「病児・病後児保育」 ※ハグルーム(下馬3丁目)、シェ・モア(中町4丁目)、 きていルーム(松原6丁目)	1	2	3	4	5	6
(5) 子育てや育児に関する相談や案内を行う 「世田谷子育てテレフォン」 ※電話番号 5451-1211 平日 17時～22時、土日祝日 9時～22時受付。	1	2	3	4	5	6
(6) 出産予定1ヶ月前から生後6ヶ月の子育て家庭へ 3回まで無料でヘルパーを派遣する 「さんさんサポート」	1	2	3	4	5	6
(7) 保育園と幼稚園機能を一体化し保護者の仕事の有無 にかかわらず子育て支援を行う 「認定こども園」 ※区立幼稚園を用途転換し、私立の野沢こども園(野沢1丁目) と羽根木こども園(代田4丁目)として、20年4月に開設。	1	2	3	4	5	6
(8) お父さんの子育てを応援する 「お父さんのための子育て応援講座」 ※男女共同参画センター「らぶらす」(下北沢駅徒歩5分 北沢2丁目北沢タウンホール9～11階)にて開催。	1	2	3	4	5	6
(9) 保護者の仕事などの理由で放課後に家庭でみられない 小学1～3年のお子さんを預かる遊びと生活の場 「新BOP内学童クラブ」	1	2	3	4	5	6
(10) 地域の中で多様な子育て支援を行う 「NPO団体などの子育て支援活動」 ※子育て支援者になるための「保育サポーター養成講座」、 乳幼児を連れて安心して利用できる「子育てカフェ」、 身近な地域で気軽に参加できる支えあいの場「子育てサロン」	1	2	3	4	5	6

問 24 問 23 であげた各取り組みを、あなたのお宅では利用したことがありますか。あるいは、利用したいと思いますか。あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

(お子さんが大きい方は、小さかったときのことを思い出してお答えください。)

	利用 した こと が あ る	現 在 利 用 し て い る	利 用 す る 予 定	こ れ か ら 利 用 し た い	利 用 し て み た か つ た	前 か ら あ つ た ら	利 用 し た い と は 思 わ な い	わ か ら な い		
(1) 子育て広場	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(2) ほっとステイ	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(3) 子育てカレッジ	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(4) 病児・病後児保育	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(5) 世田谷子育てテレフォン	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(6) さんさんサポート	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(7) 認定こども園	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(8) お父さんのための子育て応援講座	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(9) 新BOP内学童クラブ	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5
(10)NPO 団体などの子育て支援活動	→	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5

問 25 あなたにとって、仕事と子育てを両立しやすい社会とはどのようなものですか。

(1) A 群・B 群・C 群の中から、それぞれもっとも重要だと思う番号に、**ひとつずつ**○をつけてください。

(A 群) (○はひとつだけ)

1. 職場の理解がある (子育てに協力的な雰囲気がある)
2. 職場の子育て支援制度が充実している
3. 在宅勤務など多様で柔軟な働き方がみとめられている

(B 群) (○はひとつだけ)

4. 地域で子育てをサポートする雰囲気としくみがある
5. 区の子育て支援策が充実している
6. 国などからの子育て世帯への手当金 (支援金・医療費等助成) が充実している

(C 群) (○はひとつだけ)

7. 夫が育児や家事に積極的に参加する
8. 親やきょうだい近くに住み、育児を手伝ってくれる
9. ベビーシッターや家事代行などの専門サービスが利用しやすい

(2) では、**○をつけた3つのなかで**もっとも重要だと思うものはどれですか。1 番から 9 番まで、あてはまるものの数字を記入してください。

 番

問 26 子育てと仕事の両立支援を図るために、以下の施策はどれくらい有効だと思いますか。  
それぞれについて、あなたのお考えにもっとも近い番号にひとつだけ○をつけてください。

	非常に 有効	どちらかと いえば有効	あまり 有効でない	まったく 有効でない
(a) 認可保育園をふやす	1	2	3	4
(b) 保育時間の延長、休日保育、 病時・病後児保育などのサービスを拡大する	1	2	3	4
(c) 仕事の仕方にあわせて深夜など 24 時間の保育を実施する	1	2	3	4
(d) 小学校にあがった後の 新 BOP などの居場所確保、始業前の受け入れ	1	2	3	4
(e) 乳幼児や思春期など発育不安な時に 気軽に相談できる場を充実する	1	2	3	4
(f) 地域の中で NPO 活動やボランティア団体と 協力して子育て支援を広げる	1	2	3	4
(g) 子どもや親が病気などの場合に 支援するサービスを充実する	1	2	3	4
(h) 家庭での家事や育児の代行サービスを 充実する	1	2	3	4
(i) 家庭と仕事の両立のため事業者（企業） を支援する	1	2	3	4
(j) 家族（夫）の育児や家事への参加を進める 施策を充実する	1	2	3	4

問 27 学校教育について、現在取り入れたり検討されたりしている次のような取り組みについて、  
どう思われますか。それぞれについて、あなたのお考えにもっとも近い番号にひとつだけ○  
をつけてください。

	たいへん 良い	どちらかと いえば良い	あまり 良くない	良くない
(a) 「総合的な学習の時間」の実施	1	2	3	4
(b) 学校選択制の導入 (公立小・中学校の学区の自由化)	1	2	3	4
(c) 公立の中高一貫校の設置	1	2	3	4
(d) 学力の高い子は飛び級が出来る制度	1	2	3	4
(e) 保護者・生徒が学校や先生を評価するしくみ	1	2	3	4
(f) 教師・保護者以外の人や外部機関が 学校を評価するしくみ	1	2	3	4

問 28 あなたのお宅で**現在利用している・利用したことがある**保育施設・保育サービス**すべてに**○をつけてください。どれも利用したことのない方は、「12.いずれも利用したことはない」に○をつけてください。

- |                        |                   |          |            |             |
|------------------------|-------------------|----------|------------|-------------|
| 1. 区立保育園               | 2. 認可の私立保育園       | 3. 公立幼稚園 | 4. 私立幼稚園   | 5. 認証保育所    |
| 6. 事業所内保育施設            | 7. 保育ママ           | 8. 保育室   | 9. 無認可保育施設 | 10. ベビーシッター |
| 11. 「ふれあい子育て」(社会福祉協議会) | 12. いずれも利用したことはない |          |            |             |

問 29 あなたのお宅で**これから利用を希望する・今後も利用を希望する**保育施設・保育サービス**すべてに**○をつけてください。お子さんが大きい方は、「12.いずれも利用する予定はない」に○をつけてください。

- |                        |                   |          |            |             |
|------------------------|-------------------|----------|------------|-------------|
| 1. 区立保育園               | 2. 認可の私立保育園       | 3. 公立幼稚園 | 4. 私立幼稚園   | 5. 認証保育所    |
| 6. 事業所内保育施設            | 7. 保育ママ           | 8. 保育室   | 9. 無認可保育施設 | 10. ベビーシッター |
| 11. 「ふれあい子育て」(社会福祉協議会) | 12. いずれも利用する予定はない |          |            |             |

問 30 あなたのお宅で、お子さんの幼稚園・保育園を選ぶ際に、重視する・重視した点はどれですか。あてはまる番号に**3つまで**○をつけてください。お子さんの大きい方は、当時を思い出して、お答えください。

(○は3つまで)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 待たずに入れる、あるいは確実に入れる。            |
| 2. 自宅から近くにある。                     |
| 3. 職場から送り迎えしやすい場所にある。             |
| 4. 英語学習など幼児教育の内容が充実している。          |
| 5. 自然食材など子どもの健康への配慮がしっかりしている。     |
| 6. 保育時間を希望にあわせて設定できる。             |
| 7. 職員の質や運営方針がよい。                  |
| 8. 施設や設備環境が良い。                    |
| 9. 費用が手ごろ。                        |
| 10. 仲の良いお母さんが子どもを通わせている (通わせる予定)。 |
| 11. 地域での評判が良い。                    |
| 12. 国立・私立小学校受験に有利。                |
| 13. 制服のデザインが良い。                   |

問 31 以下の質問について、それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。  
 なお、配偶者（夫）がいらっしゃらない場合は「あなた」の欄だけお答えください。

	あなた	配偶者（夫）
(1) 最後に卒業した学校はどちらですか。 【○はひとつ】	1. 中学校 2. 高校 3. 短大・高専 4. 大学・大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 短大・高専 4. 大学・大学院
(2) 現在どのような形で働いていらっしゃいますか。 【○はひとつ】	1. 自営業・家族従業者 2. 会社経営者・役員 3. フルタイム（常勤）の被雇用者 4. アルバイト・パートタイマー （派遣・契約社員・嘱託を含む） 5. 現在は仕事をしていない	1. 自営業・家族従業者 2. 会社経営者・役員 3. フルタイム（常勤）の被雇用者 4. アルバイト・パートタイマー （派遣・契約社員・嘱託を含む） 5. 現在は仕事をしていない
(3) 現在ついている仕事の種類は、大きく分けてつぎのどれにあたりますか。 【○はひとつ】	1. 専門職 （教員、個人教師、弁護士、医師、看護師、芸術家、スポーツ選手、宗教家、技術者など） 2. 管理職 （課長以上の管理職、会社役員、議員、駅長など） 3. 事務職 （総務・企画事務、経理事務、情報機器のオペレーター、校正など） 4. 販売職 （小売店主、販売員、外勤のセールスマン、外交員など） 5. 生産工程・労務職 （大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、清掃員、トラック運転手など） 6. サービス職 （料理人、美容師、クリーニング職、ウエイトレス、家政婦、タクシー運転手など） 7. 保安職 （警官、自衛官、守衛など） 8. 農林漁業従事者 9. 現在は仕事をしていない	1. 専門職 （教員、個人教師、弁護士、医師、看護師、芸術家、スポーツ選手、宗教家、技術者など） 2. 管理職 （課長以上の管理職、会社役員、議員、駅長など） 3. 事務職 （総務・企画事務、経理事務、情報機器のオペレーター、校正など） 4. 販売職 （小売店主、販売員、外勤のセールスマン、外交員など） 5. 生産工程・労務職 （大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、清掃員、トラック運転手など） 6. サービス職 （料理人、美容師、クリーニング職、ウエイトレス、家政婦、タクシー運転手など） 7. 保安職 （警官、自衛官、守衛など） 8. 農林漁業従事者 9. 現在は仕事をしていない
(4) 昨年の年収は税込みでいくらくらいですか。 【○はひとつ】	1. なし 2. 103万円未満 3. 103～200万円未満 4. 200～400万円未満 5. 400～600万円未満 6. 600～800万円未満 7. 800～1000万円未満 8. 1000～1200万円未満 9. 1200～1400万円未満 10. 1400～1600万円未満 11. 1600万円以上	1. なし 2. 103万円未満 3. 103～200万円未満 4. 200～400万円未満 5. 400～600万円未満 6. 600～800万円未満 7. 800～1000万円未満 8. 1000～1200万円未満 9. 1200～1400万円未満 10. 1400～1600万円未満 11. 1600万円以上

問 32 あなたは以下の各時点でお仕事をなさっていましたか。それぞれあてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

(1) 結婚する前

1. 働いていなかった	2. フルタイムで就業
3. パートタイムで就業	4. 自営業で就業

(2) 結婚直後

1. 働いていなかった	2. フルタイムで就業
3. パートタイムで就業	4. 自営業で就業

(3) 最初の子どもを出産した1年後

1. 働いていなかった	2. フルタイムで就業
3. パートタイムで就業	4. 自営業で就業

→ 利用した制度すべてに○を  
してください。

1. 産前・産後休業制度
2. 育児休業制度
3. 育児時間・短時間勤務制度
4. どれも利用しなかった

問 33 あなたは仕事をする事について、現在どのようにお考えですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. できればフルタイムで働きたい（働き続けたい）
2. できればパートタイムで働きたい（働き続けたい）
3. できれば自営業で働きたい（働き続けたい）
4. できれば仕事は持ちたくない

→ 16 ページの問 35 へ

問 34 **現在働いている方と、これから働くことを希望なさっている方にお聞きします。**

あなたが仕事を続けている理由、あるいはこれから仕事をしたい理由はなんですか。もっとも近い番号に**ひとつだけ**○をつけてください。

(○はひとつだけ)

1. 働けるのが自分ひとりだから
2. 夫の収入だけでは、生活できないから
3. 増大する家計（教育費、住宅費など）に対応するため
4. 将来に備えて貯蓄するため
5. 自分自身の収入を確保するため
6. 心の健康や張りあいのため
7. 自己実現のため
8. 社会との繋がりを確保し、社会に貢献するため

問 35 あなたの夫のお仕事についてお聞きします。夫がいらっしゃらない場合、あるいは夫がお仕事をなさっていない場合は、問 36 にお進みください。

- (1) あなたの夫のお勤め先（会社）全体では、おおよそ何人くらいの方が働いていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 1人（従業員なし）	2. 2～29人	3. 30～299人
4. 300～999人	5. 1000人以上	6. 官公庁

- (2) あなたの夫のお仕事は、雇用期間がどのように定められていますか。

1. 雇用期間を特に定めなにかたちの雇用
2. 1年を超え5年以内の雇用期間を定めての雇用
3. 1ヵ月を超え1年以内の雇用期間を定めての雇用
4. 1ヵ月以内の雇用期間を定めての雇用（日雇いを含む）

- (3) あなたの夫の 1週間 の合計労働時間はどのくらいですか（残業時間も含みます。わからない場合には、おおよそでお答えください）。

週 

--	--	--

 時間

- (4) あなたの夫のお勤め先まで、ご自宅からどれくらい時間がかかりますか。普段利用している交通手段でかかる時間（分）をお答えください（勤務先がご自宅の場合は「0」分とご記入ください）。

--	--	--

 分

- (5) あなたの夫はお勤め先からの帰宅時間が、午後 9 時以降になる日は、週にどのくらいありますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に 4 日くらい	3. 週に 3 日くらい
4. 週に 2 日くらい	5. 週に 1 日くらい	6. めったにない

- (6) あなたの夫は、初めて職についてから、何回転職しましたか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 一度も転職していない	2. 1回転職した	3. 2回転職した
4. 3回転職した	5. 4回転職した	6. 5回以上転職した



問 36 あなたご自身のお仕事についてお聞きします。現在働いている方のみ、お答えください。

- (1) あなたは、今のお勤め先あるいは自営業の仕事で、何年働いていらっしゃいますか（6ヶ月以上の場合は1年、6ヶ月未満の場合は0年として計算してください。例えば、3年4ヶ月の場合は「3」年、3年7ヶ月の場合は「4」年とご記入ください）。

--	--	--

 年

- (2) あなたのお勤め先（会社）全体では、おおよそ何人くらいの人が働いていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 1人（従業員なし）	2. 2～29人	3. 30～299人
4. 300～999人	5. 1000人以上	6. 官公庁

- (3) あなたのお仕事は、雇用期間がどのように定められていますか。

1. 雇用期間を特に定めなにかたちの雇用
2. 1年を超え5年以内の雇用期間を定めての雇用
3. 1ヵ月を超え1年以内の雇用期間を定めての雇用
4. 1ヵ月以内の雇用期間を定めての雇用（日雇いを含む）

- (4) あなたの1週間の合計労働時間はどのくらいですか（残業時間も含みます）。

週 

--	--	--

 時間

- (5) あなたのお勤め先は、世田谷区内ですか。

1. はい
2. いいえ

- (6) あなたのお勤め先まで、ご自宅からどれくらい時間がかかりますか。普段利用している交通手段でかかる時間（分）をお答えください（勤務先がご自宅の場合は「0」分とご記入ください）。

--	--	--

 分

- (7) あなたはお勤め先からの帰宅時間が、午後9時以降になる日は、週にどのくらいありますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に4日くらい	3. 週に3日くらい
4. 週に2日くらい	5. 週に1日くらい	6. めったにない

- (8) あなたのお勤め先には以下のような制度や施設がありますか。あてはまる番号**すべてに**○をつけてください。いずれの制度・施設もない場合は、「14.制度・施設はない」に○をつけてください。

- |                     |              |           |            |
|---------------------|--------------|-----------|------------|
| 1. 出産休業（産休）         | 2. 育児休業（育休）  | 3. 介護休業   | 4. 看護休暇    |
| 5. 半日有給休暇           | 6. 事業所内保育施設  | 7. 契約保育施設 | 8. 短時間労働   |
| 9. フレックスタイム         | 10. 在宅勤務     | 11. 再雇用   | 12. 地域限定勤務 |
| 13. フルタイムとパートタイムの転換 | 14. 制度・施設はない |           |            |

- (9) あなたは初めて職についてから、何回転職しましたか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- |               |           |             |
|---------------|-----------|-------------|
| 1. 一度も転職していない | 2. 1回転職した | 3. 2回転職した   |
| 4. 3回転職した     | 5. 4回転職した | 6. 5回以上転職した |

以上で質問は終わりです。

調査にご協力いただき、まことにありがとうございました。